

会 議 録

会議の名称	三郷市立前間小学校 第1回学校運営協議会	
開催日時	令和6年6月24日（月） （開会） 10時30分 （閉会） 13時00分	
開催場所	三郷市立前間小学校 校長室	
出席者氏名 （委員）	三郷市教育委員会学務課指導主事 中嶋 圭一郎 様 三郷市教育委員会青少年課専門指導員 尾形 慧 様 豊田 園子 委員、大石 雅寿 委員、藤原 明德 委員、 村上 加奈子 委員、斉藤 孝夫 委員、 校長 加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子	
欠席者氏名 （委員）		
傍聴者	0 名	
議題	（1）委員長、副委員長の選出について （2）学校運営の基本方針の承認について （3）学校の教育活動について	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	（1）委員長 豊田 園子 副委員長 斉藤 孝夫 事務局 小暮加奈子	・運営協議会の活動について他校と情報交換をしたい。 ・必要に応じて臨時で協議会を開催してもよいのではないか。 ・議事録を便り等で掲載していくと周知できてよい。
	（2）承認 ・学校運営の基本方針や重点とする課題についての共通理解を図った。	・HPや便りで、家庭・地域へ周知をしていきたい。 ・地域の方同士のつながりも大切にし、児童や教師への支援体制を整えたい。
	（3）児童の教育活動を充実させるため、教職員の働き方改革も必要である。新前間小学校として、教育活動の支援体制を整えるために今後の方向性を確認した。	・前間、後谷の両地区を融合しながら学校を支援する組織づくりをしていきたい。 ・支援により空いた教員の時間を児童のために使ってほしい。
配付資料	・地域とともにある学校づくりを目指して ・学校経営方針 ・学校経営グランドデザイン ・学校要覧	

会 議 録

会議の名称	三郷市立前間小学校 第2回学校運営協議会	
開催日時	令和6年9月28日(土) (開会) 10時30分 (閉会) 12時40分	
開催場所	三郷市立前間小学校 校長室	
出席者氏名 (委員)	豊田 園子 委員、大石 雅寿 委員、斉藤 孝夫 委員、 村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子	
欠席者氏名 (委員)	藤原 明德 委員	
傍聴者	0名	
議題	(1) 授業を参観した児童の様子について (2) 学校支援説明会について	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	(1) 全学級の授業を通して、学校統合後の校内や児童の様子を参観いただいた。	・廊下に掲示してある児童の絵や作品から、生き生きとした様子が伝わってくる。 ・教員指導の下、両校の児童が一つにまとまり学習に向かっている姿が見られた。
	(2) 9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。	・個人情報扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。 ・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。
配付資料	・学校支援説明会チラシ	

会 議 録

会議の名称	三郷市立前間小学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和7年1月27日（月） （開会） 10時30分 （閉会） 13時00分	
開催場所	三郷市立前間小学校 校長室	
出席者氏名 （委員）	豊田 園子 委員、大石 雅寿 委員、藤原 明德 委員、 村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子	
欠席者氏名 （委員）	斉藤 孝夫 委員	
傍聴者	0 名	
議題	（1）学校支援者の組織体制づくりについて （2）学校評価結果、学校関係者評価について	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	（1）現在の応募人数や周知方法について確認し、来年度に向けた組織体制づくりについて話した。	・用紙での募集とQRコードを使用したグーグルフォームでの募集を継続して行う。 ・支援者は登録制。支援者一覧を作成し、メール等で日程調整して呼びかける。 ・学校運営協議会としての活動の認識が薄い。学校HPに「学校運営協議会」のコーナーを作り、QRコードやアドレスを掲載して情報発信していけるとよい。
	（2）学校自己評価結果や各調査の分析結果等の資料を説明し、学校評価をしていた。	・学校統合初年度、様々な困難があったと思うが、どのクラスも活気があり、先生方のおかげと感謝している。 ・学校統合の年だったが、学校応援団や地域との取組も変わりなく、様々な活動の受入れと日程調整をしていただけてよかった。 ・地域と共に育てていく視点が大事。一緒に子供たちを育てていこうという人が多いので、地域の力を借りて活動していけるとよい。 ・見守り隊や朝の旗振りなど、見直す時期になっている。今後、検討が必要で

		ある。 ・学力調査の結果から見て、6年生の国語がとても良い。算数に関しては5年生までに基礎的な理解ができているか否かで2つの山に分かれているように見えるので低学年から基礎の積み上げができるようにしてほしい。 ・三味線学習は、他校にない貴重な体験ができる機会である。ぜひ応援団の方の力を借りて今後とも取り組んでいただきたい。
配付資料	・学校自己評価集計結果 ・保護者アンケート集計結果 ・学校関係者評価シート ・各調査の分析結果 (学力テスト、体力テスト、授業の心得アンケート等)	